

留学生人材バンクを開設しました

いかがですか？留学生を招いての異文化体験

加東市にある兵庫教育大学には、アジアを中心に約六十人の留学生が在籍しています。その中には、母国から民族衣装を持参して民族舞踊を披露したり、自分のふるさとを広く紹介したいと願っている留学生がたくさんいます。

一方、市民のみなさまの中にも、留学生と話をしたり、異国の文化に触れてみたいと思う方も多くあると思います。

そこで、国際交流事業の窓口である企画政策課では、両者の間をつなぐ架け橋となる、「留学生人材バンク」を開設することにしました。

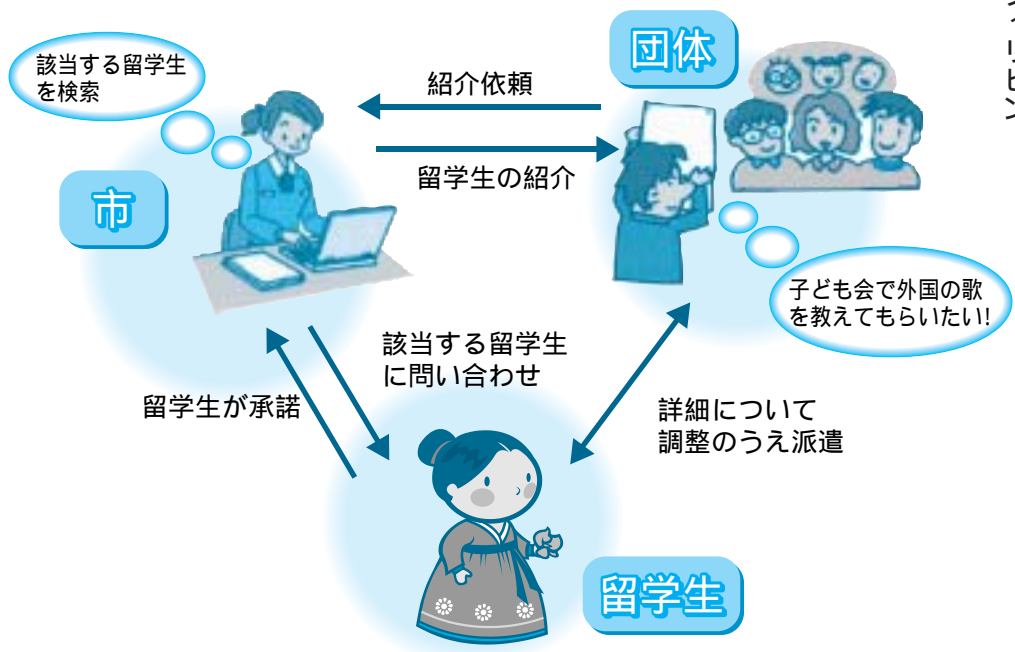
留学生人材バンク登録状況

(平成十九年五月から登録募集)

- 人数 三十九人
- 国籍 韓国、中国、フィリピン、イラン
- 登録されている分野
 - ・文化紹介(韓国の遊び、中国の歴史、中国の伝統芸能など)
 - ・料理教室(河南料理、モンゴル料理、フィリピン料理など)
 - ・音楽紹介(馬頭琴、フィリピンの民謡、イラン音楽など)



中国の伝統楽器「快板」を演奏する留学生



人材バンクの活用方法
留学生との交流や、講師としての派遣を希望される団体は、企画政策課にお問い合わせください。企画政策課が条件に合う留学生を紹介いたしますので、詳細は、団体と留学生で直接調整していただきます。

人材バンクを利用できる方
以下の条件を満たす団体とします。(個人からの依頼はお受けできません。)
市内に所在すること
営利目的でないこと
お問い合わせ
企画部企画政策課(社庁舎)
☎43・0386

兵庫教育大学留学生のフレンドシップファミリー募集

10月に入学する留学生と交流していただく家庭を募集します。

対象 加東市とその近隣にお住まいの家庭で、加東市国際交流協会に入会していただける家庭

交流期間 10月下旬から平成20年3月まで

募集期間 9月21日(金)まで(定員になり次第締切り)

募集数 15家族程度

その他 留学生の多くは日本語が話せます。留学生は学生寮に居住していますので、ホームステイではありません。

申し込み・問い合わせ
加東市国際交流協会事務局(企画部企画政策課内：社庁舎)
☎43-0386 FAX42-5633

三姉妹都市で深めた交流

〜姉妹都市親善訪問団が帰国〜

六月二十九日(金)から七月七日(土)まで、加東市の三つの姉妹都市(オリンピア市、ホリスター市、シェラン市)を訪問された姉妹都市親善訪問団が、多くの交流の思い出を持って無事帰国されました。

団員を代表して、六名の方々に「九日間の交流」を報告していただきました。

亀野義詮さん(上中)

「姉妹都市親善訪問団長」
行く先々での心に残る人々との出会い、雄大な自然の素晴らしさ、思いもよらぬハプニングの数々、書ききれぬ思い出を土産に七月七日、「天の川無事帰り越し姉妹都市」

井上茂和さん(河高)

「交流で国の境を忘れさせ心の絆を深くする」初の三都市訪問では、大きな成果があったと思います。ただし、今後の交流のあり方には、プロセスを大切にしながら、良き親善を築きたいと思います。

松原静夫さん(上中)

「我が国は緑なりき」のシエラ。森と水の州都オリンピア。先人達の築いた大きな友情。



シェラン市長と市旗の交換を行う亀野団長

田中美恵子さん(岩屋)

今後もこれまで以上の関係が続くことを望みます。
七月四日のアメリカ独立記念日パレードに参加。すっかりアメリカ人に変身。そしてゴルフコースでの花火大会(日本だったら河川敷か湖が定番なのに・・・)さすがアメリカ、することが大胆!!と感じた一日でした。

萩原絹代さん(鳥居)

日本とアメリカの違いには、何度行っても驚く。胃袋、人間、土地すべての大きさ。語学力をつければ、どんなに素晴らしいコミュニケーションができるか！姉妹都市の方々に感謝、感激、別れがつかずです。

時本定代さん(上田)

三都市の色の印象。ホリスターはサンシャインのオレンジ色。シェランは空と湖の青。オリンピアは人々を迎える変わる心や愛があれば、いずれの人々との交流にも国境はないと感じました。

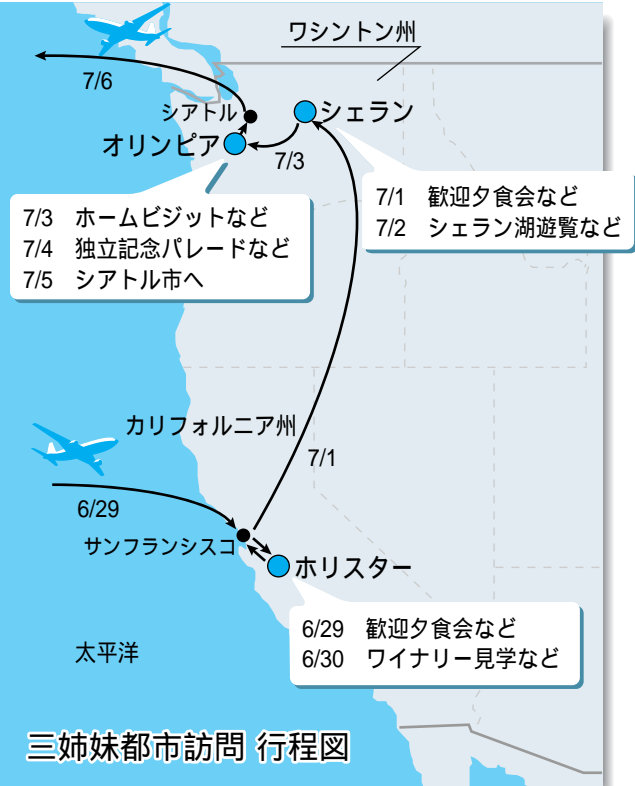
八月一日から九日まで、オリンピア市の高校生十八人が加東市にやってきました。市民みんな歓迎しよう！



ホリスター市民とともにワイナリーを見学



独立記念パレードに参加して、多くの市民の歓迎を受ける



三姉妹都市訪問 行程図